

事業報告書

平成25年度 (25.4.1～26.3.31)

一般社団法人 外航船員医療事業団

I. 事業団の概況

所在地 東京都千代田区内神田1丁目4番13号 (CRC 北大手町ビル)

会 員 正会員数 21社
賛助会員数 3社

組 織

1. 役 員	会 長	1名
	専務理事	1名
	常務理事	1名
	理 事	7名
	<u>監 事</u>	<u>3名</u>
	計	13名

2. 職 員		4名
3. 各種機関	理 事 会	10名
	専門委員会	8名

II. 事業概要

本年度の総会において決定された事業計画に基づき、その遂行に努めた結果、海外及び国内における船員の医療支援体制及び健康管理体制の充実整備等について、概ね所期の目的を達成することができた。

1. 海外における船員医療体制の整備

(1) 海外特約医療機関・世話役ネットワークの維持

1) 海外特約医療機関・世話役一覧の改訂版作成

全特約医療機関及び世話役の名称、所在地並びに利用要領等を記載した「特約医療機関・世話役一覧 (グリーンブック)」の改訂版を作成し、会員各社船舶、特約医療機関並びに世話役等に配布した。

尚、73回専門委員会で提案のあった同一一覧のCD-ROMを作成して、会員会社及び船主協会に社内用として各1枚を配布した。また次年度以降の作成・配布についてアンケート調査を実施した。18社から回答があり次年度以降も必要は3社(16%)、その他は不要か保留であったので、1部作成し事務局で保管することとした。

2) 英文情報誌「JSMAC NEWS」の発行

海外特約医療機関・世話役ネットワークと事業団及び関係先間の情報交換誌として、年2回発行し特約医療機関、世話役及び会員各社など関係先に配布した。

3) 医療機器の提供

特約医療機関との緊密な連携を維持するため、特約医療機関計6箇所に打診したが1件辞退、5件無回答等のため中止とした。

(2) 特約医療機関及び世話役の整備

1) 特約医

下記3港の特約医の閉鎖に伴い代替え医療機関を新たに指定した。

i) ブレーマーハーヘン港 (ドイツ)

2013年6月19日付

新: Hafennarztlicher Dienst – Port Health Authority

旧: Port Health and Quarantine Service

ii) ダンピア/ポートウォルコット港

2013年6月21日付

新: Karratha Dental Care

旧: Karratha Dental Center

iii) ルアーブル港 (フランス)

2013年12月15日付

新: Cabinet Dentaire, Dr F. Payen

旧: Cabinet Dentaire du Dr Guillet

2) 世話役

i) ポートサイド/スエズ港

2013年8月7日付、上原由美子氏を同港世話役に指名した。

2012年1月に事情により日本に一時帰国のため同港世話役を解除したが、今年8月にエジプトに帰国することとなったため、再度世話役に指名。

ii) サントス港

世話役遠藤浩氏が2013年3月に死去したため、サントス日本人会推薦の後任、関谷アルシデス忠機氏を9月1日世話役指名。

iii) マラカイボ港（ヴェネズエラ）

世話役芹澤敏和氏が長期にマラカイボを離れることになったため
世話役を解除。

芹澤氏推薦の後任、ルイス芹澤氏を9月1日世話役に指名。

2. 国内における船員健康管理体制の整備

(1) 特約医療機関の整備及び国内特約医師による訪船診療

1) 特約医療機関の整備

新潟県・笹川医院（平成25年9月20日）、大阪市・大阪掖済会病院（平成25年11月1日）の2病院と新しく国内特約医療機関の契約を締結した。

国内特約医療機関 総数18病院

2) 国内特約医師による訪船診療

訪船診療は9月1日から10月末までに次のとおり実施した。

外航船社 4社 総乗組員 119名 受診者数 71名 受診率59.7%

訪船診療協力病院

四日市社会保険病院、東扇島診療所、名古屋掖済会病院、新潟笹川医院

港別、バース別医師訪船隻数（合計 4 隻）

港名	バース名	隻数	港名	バース名	隻数
上越	中部電力	1	知多	LNG基地	1
横浜	大黒埠頭	1	直江津	中部電力	1

訪船特約医療機関

港名	医療機関	港名	医療機関
苫小牧	みなかみ医院	名古屋	名古屋掖済会病院
むつ小川原	げんねん診療所	大阪	大阪掖済会病院
仙台	新仙台湾鈴木診療所	下津・海南	かわむら医院
鹿島	白十字総合病院	神戸	神戸掖済会病院
新潟	新潟臨港病院	木江	ときや内科
	笹川医院	徳山	浅見内科クリニック
横浜・川崎	東扇島診療所	坂出	総合病院回生病院

四 日 市	藤原医院	大 分	佐賀関病院
-------	------	-----	-------

*千葉港 千葉大学医学部付属病院・消化器内科（訪船診療協力病院）

(2) 船舶衛生管理者の再講習

今年度上期は5月8日から6月7日まで、横浜船員保険病院で実施、修了者5名。下期は9月18日神戸掖済会病院に於いて開催を予定したが、希望者が2名で開催定員4名に満たなく希望者の了解の上中止とした。

(3) 病院長会議開催（12月6日（金） 於：ナビオス横浜）

出席者

せんぼ東京高輪病院 院長 与芝 真彰

横浜船員保険病院 院長 遠山 慎一

横浜掖済会病院 院長 長倉 靖彦

大阪船員保険病院 副院長 辻 晋吾

神戸掖済会病院 院長 島津 敬

オブザーバー

国土交通省 海事局 船員政策課 安全衛生室

安全衛生室長 松澤 芳春

名古屋掖済会病院 事務部長 井上 和行

大阪掖済会病院 事務部 次長 中井 誠一

平成26年4月1日よりせんぼ東京高輪病院、横浜船員保険病院及び大阪船員保険病院の3病院がRFO(独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構)の傘下に入るのが決定し、次年度の船舶衛生管理者再講習の契約については保留とした。

平成26年度は横浜掖済会病院及び神戸掖済会病院の2病院と契約内容を一部変更して4月1日付締結予定。

尚オブザーバーとして出席の名古屋掖済会病院及び大阪掖済会病院には衛生管理者再講習実施に向けた組織内での検討をお願いした。

平成26年度船舶衛生管理者再講習開催場所日時を以下の通り実施することとした。

上期 神戸掖済会病院 平成26年5月 7日（水）～ 6月 6日（金）

下期 横浜掖済会病院 平成26年9月18日（木）～ 10月17日（金）

講習者募集は2月4日に関係先に案内。締切は3月20日（木）

平成25年度船舶衛生管理者再講習教材進呈

5病院へ平成25年度船舶衛生管理者再講習教材進呈決定

1病院12万円程度 教材を調査し3月末までに進呈済。

(4) 機関誌等の発行

1) 外医療ニュース

年4回(第184号～第187号)を発行し、会員船舶及び関係先に配布した。

2) 小冊子・書籍の発行

「船内における救急医療の手引書」

基礎編 150 冊、応用編(4) 200 冊 増刷した。

Ⅲ. その他

1. 会議

(1) 総 会

第32回 : 平成25年 6月19日

(2) 理 事 会

第112回 : 平成25年 5月28日

第113回 : 平成25年 6月19日

第114回 : 平成26年 3月11日

(3) 専門委員会

第74回 : 平成26年 9月 4日

第75回 : 平成26年 2月26日

(4) 編集委員会

: 平成25年 6月 4日 平成24年 9月 5日

: 平成25年12月 3日 平成25年 3月 5日

2. 役員の変動

異動年月日		就 任	退 任
平成25年6月19日	理事 (会長)	(一社) 日本船主協会 朝 倉 次 郎	(一社) 日本船主協会 芦 田 昭 充
平成25年6月19日	理事	(一社) 日本船主協会 鈴 木 修	(一社) 日本船主協会 五 十 嵐 誠
平成25年6月19日	理事	全日本海員組合 森 田 保 己	全日本海員組合 藤 沢 洋 二
平成25年6月19日	専務理事	(一社) 外航船員医療事業団 住 田 親 治	(一社) 外航船員医療事業団 道 明 昇
平成25年6月19日	理事	(株) 商 船 三 井 井 上 孝 昭	(株) 商 船 三 井 平 塚 惣 一
平成25年9月1日	理事	共栄タンカー(株) 吉 田 巧	共栄タンカー(株) 下 江 卓 治
平成25年9月1日	監事	出光タンカー(株) 飯 島 大	出光タンカー(株) 堤 健 二

役員名簿

平成 26 年 3 月 31 日現在

役員	氏名	現職等
理事(会長)	朝倉次郎	(一社)日本船主協会 会長
〃(非常勤)	鈴木修	(一社)日本船主協会 副会長
〃(〃)	森田保己	全日本海員組合 組合長代行
〃(専務理事)	住田親治	(一社)外航船員医療事業団
〃(常務理事)	菅原知己	(一社)外航船員医療事業団
〃(非常勤)	後藤湖舟	日本郵船(株) 総務部 CSR 本部人事グループ 長代理
〃(〃)	井上孝昭	(株)商船三井 執行役員
〃(〃)	門野英二	川崎汽船(株) 常務執行役員
〃(〃)	内田和也	明治海運(株) 代表取締役社長
〃(〃)	吉田巧	共栄タンカー(株) 取締役船舶部長
監事(非常勤)	臼居勲	元(公財)日本殉職船員顕彰会 理事長
〃(〃)	飯島大	出光タンカー(株) 取締役総務部長
〃(〃)	葛西弘樹	商船三井オン・ショウ・エクスパート(株) 代表取締役社長

3. 専門委員の異動

異動年月日	就任	退任
平成 25 年 4 月 30 日	(一社)日本船主協会 佐藤 晃	(一社)日本船主協会 中村 憲吾
平成 25 年 9 月 3 日	共栄タンカー(株) 吉田 雅和	共栄タンカー(株) 鈴木 順一
平成 25 年 9 月 9 日	三光汽船(株) 佐々木 和彦	三光汽船(株) 森下 洋輔
平成 25 年 11 月 1 日	三光汽船(株) 山本 浩平	三光汽船(株) 佐々木 和彦

専門委員会委員名簿

平成26年3月31日現在

委員	氏名	会社名	役職名
委員長	門野 英二	川崎汽船(株)	常務執行役員
委員	進藤 航	日本郵船(株)	人事グループ 海上人事チーム長
〃	遠藤 充	(株)商船三井	人事部 人事第二グループ リーダー
〃	竹内 万文	第一中央汽船(株)	総務グループ 次長
〃	山本 浩平	三光汽船(株)	船員部船員課 専任課長
〃	安尾 博	出光タンカー(株)	総務部次長兼船員課長
〃	吉田 雅和	共栄タンカー(株)	船舶部 船員グループ長
〃	佐藤 晃	(一社)日本船主協会	海務部 副部長

会 員 名 簿

平成 25 年 3 月 31 日現在

正会員 (21 社)

旭海運株式会社	明治海運株式会社
第一中央汽船株式会社	三菱鉱石輸送株式会社
八馬汽船株式会社	株式会社商船三井
出光タンカー株式会社	JX 日鉱日石タンカー株式会社
飯野海運株式会社	JX 日鉱日石 Shipping 株式会社
イイノマリナーサービス株式会社	日本郵船株式会社
NS ユナイテッド海運株式会社	太平洋汽船株式会社
商船三井ホーションエキスパート株式会社	太洋日本汽船株式会社
乾汽船株式会社	玉井商船株式会社
川崎汽船株式会社	三光汽船株式会社
共栄タンカー株式会社	

賛助会員

海外漁業船員労使協議会
共同船舶株式会社
日本海洋事業株式会社

5. 海外特約医療機関・世話役一覧

平成 26 年 3 月 31 日現在

港名	医	歯	世	港名	医	歯	世
釜山	○			ラスパルマス	○	○	○
仁川	○			カサブランカ	○		
基隆	○	○		ラゴレッテ/チェニス	○		
高雄	○	○		アレキサンドリア	○		
大連	○			ポートサイド	○	○	
新港/天津	○		①	スエズ	○		○
青島	◎			ダカール	○		
上海	○		③	モンロビア	○		
香港	○	○		ブキャナン	○		
マニラ	○	○	④	アビジャン	○		
バンコク	○		③	テマ/アクラ	②		
レムチャバン	○			ラゴス	○		
シンガポール	④	○	③	ポートハーコート	○		
ポート克蘭	○			ドアラ	○		
ペナン	○		○	ポートジャンティル	○		
ジャカルタ	○		③	マタジ	○		
ズマイ	○			ケープタウン	○		○
ブランランチャン	◎			ポートエリザベス	○		
セニパ/バリクパパン	○			ダーバン	○	○	○
ボンタン	△			ウォルビスベイ	○		
ヤンゴン	△			マプト	○		
コロombo	○						
チェンナイ	○		○	モンバサ	○		○
ゴア	○			ポートルイス	○		○
ムンバイ	○		○	ピレウス	○	○	
カラチ	○		○	リスボン	○		○
ドバイ	◎		①	ジェノア	○	○	○
アブダビ	○			トリエステ	○		
ジェベルダーナ/ルワイス	◎			ルアーブル	○	○	○
フジャイラ	○			バルセロナ	○	○	○
メサイード	○			アントワープ	○		○
ダンマン/ラスタヌラ	○	○		サザンプトン	○		
カフジ	△	○		ポートタルボット	○		
ジェダ	◎		①	フェリクストウ	○		
クエート/ミナアルアマディ	△			ロッテルダム	②	○	②
カーグ島	◎			ハンブルグ	○	○	②
イスタンブール	○		○	ブレーマーハーフェン	○		○
	36	13	24		38	9	16
小計	医療機関 96 (医科74、歯科22)			世話役40 (世17、駐在・世23)			

港名	医	歯	世	港名	医	歯	世
エムデン	○			クリストバル	○		
コンスタンツァ	○			キュラソー	○		
シドニー			②	ポートオブスペイン	△		○
ニューキャッスル	○	○	○	マラカイボ	○		○
ポートケンプラ	○		○	ラガイラ	○		
ブリスベン	○	○	○	リオデジャネイロ	○		
グラドストーン	○			サントス	○	○	○
ヘイポイント/マッカイ	○	○		ツパロン/ビトリア	○	○	○
メルボルン			②	サルパドル	○		○
アデレイド	○		○	ポンタデマデイラ	○		○
フリマントル	○	○		ブエノスアイレス	○	○	
ダンピア/ポートウォルコット	○	○		モンテビデオ	○		○
ポートヘッドランド	○			カヤオ	○		①
オークランド	○	○	○	サンニコラス	○		
ナピア	○		○	バルパライソ	○		○
タウランガ/マウントマウंगाヌイ	○	○	○	ワスコ	○		
リトルトン	○		○	シアトル③			③
ポートチャーマズ/ダニエソン	○		○	ロスアンジェルス			①
マンサニョ	○			ニューヨーク			⑥
アカプルコ	○						
バルボア		◎	○				
	19	8	14		15	3	19
小計	医療機関	45 (医科34、歯科11)		世話役	33 (世18、駐在・世15)		
合計	医療機関	141 (医科108、歯科33)		世話役	73 (世35、駐在・世38)		
	整備港数	110 (56ヶ国)					

「備考」

1. ⑥印は、会員船社駐在員の世話役
2. △印は、国情により特約できなかった港。但し、公立機関の受診可能。
3. ◎印は、歯科併設
4. ○印内の数字は、医療機関数を示す。
5. 世話役○印内の数字は、駐在・世数を示す。